

第42号 2008/11/1



ひまわりふぁみりーかるた written by Daisuke

日本中を明るくしたノーベル賞受賞の話題。ヒッポのシニアフェロウ（研究協力者）の南部陽一郎先生が受賞しました。メーリングリストにも記載しましたし、ヒッポの公式ホームページにも南部先生とヒッポの関係が載っています。また朝日新聞の新聞購読者向けホームページにも南部先生の人柄を示す記事が掲載されましたが、半分はヒッポとのかかわりでした(笑)改めて、ヒッポって実はすごい事をしているのではないだろうか？自然を科学するってステキな事だなーと思いました。

話は変わりますが、青年の船でラオス人の bee がうちにスティしました。ラオスではラーオ語が話されているのですが、これがとってもタイ語に似ているのです。何しろ川を渡ればそこはタイみたいな国がラオスです。挨拶サバイディーやコプチャイなど、本当にそっくりな音がたくさんありました。タイ語のおかげでラーオ語がスーっと入ってくる感じがした。ヒッポでの多言語が改めて認識させられる出来事でした。

来年のゴールデンウィークもしくは夏に自分と跳弥斗とで交流に行けたらいいなーと思っています。申込書も出しました。まだ正式な日程等発表になっていないので、行けるかどうか分かりませんが……。息子と二人で交流に行き、ステキな思い出を作れたらいいなーと考えています。皆さんもぜひいきませんか？地域のみんなで準備をすればそれはそれでとっても楽しいでしょうし、楽に話せるようになるのではないのでしょうか？東京にいる頃は同じファミリーのメンバー同士盛り上がり、申込書を出すなんて事もよくありました。もちろん仕事や金銭的な問題など、行けない場合もあるでしょうが、みんなで準備をするその過程を楽しめばいいのです。ぜひ皆さんもいきおいで申込書を提出しましょう！ダメならキャンセルすればいいのです。

自然を科学するってステキなことですね。

以上

さんちゃん：090-4687-5277

大輔：090-2121-0582

Tel&Fax：076-262-0148

